

平成30年度新研修医オリエンテーション

新規採用研修医(医科30名、歯科2名の計32名)オリエンテーションが平成30年4月2日~6日にかけて宮崎大学で開催されました。

新研修医オリエンテーションでは、医学生から脱皮し医師・社会人として実際の医療の現場で働けるように、心と体の準備状態を整えます。医師・社会人としての心構え、臨床倫理、医療安全、感染対策、症例プレゼンテーションやコンサルト技法、診療記載法といった医師に求められる基本的な知識と態度を学習しました。

オリエンテーション2日目には、「宮崎県研修医合同基本手技実習」を行いました。2年前より、宮崎県内の基幹型臨床研修病院の研修医のみなさんに本学医学部の臨床技術トレーニングセンターに集まいただき、合同で実施するようにしています(今回が3回目)。今回は宮崎大学、県立宮崎病院、県立延岡病院、宮崎生協病院、古賀総合病院より総勢59名(医科56名、歯科3名)の研修医のみなさんが参加して下さいました。

オリエンテーション4日目は、一次・二次救命処置講習会といった実践的研修を通じて、臨床基本技能の訓練にも励みました。

これからの2年間、大学病院を中心に県内各地の多くの医療機関でも研修をさせていただきます。これからの医療界を担う若き医療人達にご指導とご支援をどうぞ宜しくお願いします。



新研修医の声



Voice

1年次医科

柿沼 裕樹

(写真:左から3番目)

4月より晴れて研修医という名のスタートにやっと立つ事ができました。今は研修への不安な気持ちもありますが、同期の研修医、そしてご指導くださる先生方との新しいスタートにワクワクしています。この2年間は医師としての基礎を作る時期です。忙しい日々が続きますが、宮崎大学の研修医という看板のもと、責任を持ち医療人としての技術そして心構えを学び精進していきます。同時に、研修医の立場は、患者さん、同期、先輩の先生方、あらゆるスタッフの方に囲まれて支えられている事に感謝し学んでいきます。

2年間全力でお世話になります。大学病院のあらゆる先輩方、そして同期、2年間よろしくお祈りします!



Voice

1年次歯科

山下沙弥香

(写真:右)

4月から宮崎大学で研修をさせていただくことになりました山下沙弥香です。

地元である福岡を離れ不安も多い中、宮崎の方々の温かい人柄に触れとても嬉しく思います。私は実際に患者様と接し、一つ一つの症例に真摯に向き合いたいと思ひこちらの大学を選ばせていただきました。知識、技術はもちろんのこと、これからの歯科医師としての基盤となる部分をしっかり習得していきたいです。まだまだ未熟で、たくさんご迷惑をお掛けすると思いますが精一杯頑張りますのでよろしくお祈りします。

第5回

そつごのそご

「外科」の魅力の伝え方

宮崎大学医学部附属病院
外科学講座 消化管・内分泌・小児外科分野
西田 卓弘 先生 (H21年度修了)

初めまして、外科学講座 消化管・内分泌・小児外科分野の西田です。出身は宮崎県えびの市で、2009年に宮崎大学での卒業臨床研修を修了し、外科に入局しました。2016年に外科が統合、臓器別に整備され、現分野に所属しています。

大学病院勤務が長いおかげで、多くの医学生や研修医の先生と接する機会をいただきましたが、なかなか「外科」の魅力が伝えられていないなぁと日々感じてきました。主治医や執刀医として手術をしてもらうことが一番なのですが、そういうわけにもいかず…。そこで現在は、学生や研修医の先生方を対象に、「MANGOUプロジェクト」というウェットラボを年2回開催しています。ブタさんの皮膚や臓器を用いて、縫合・結紮や腸吻合、臓器切除・摘出などを体験できる実習です。ポリクリやクリクラ、短期間の研修では伝えられない、具体的な手技の工夫や考え方を伝え、それをみなさんに実技してもら

という、より臨床に準じた内容となっています。先日も3月3日に第6回目を開催させていただき、多くの先生方に手術を体験してもらえました。夜には宴会の場を設け、外科医の赤裸々なお話までさせてもらい、ちょっとは「外科」の魅力が伝わったかと思います。

研修医の先生方には、自分の進路を決定する前に、ぜひ一度「MANGOUプロジェクト」に参加していただけたらと思います！ちなみに、MANGOUは、「Miyazaki Advanced New General surgery of University」の略です。

参照：<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/surgery/mangou.html>



第5回MANGOUプロジェクトの集合写真



第6回の風景

メディカルラリーに研修医が参加しました

3月17日、第一回宮崎県院内メディカルラリーが開催されました。ここで「メディカルラリーってなんだ?」という方に説明です!メディカルラリーとは、準備されたシナリオシミュレーションに挑戦者の方々が挑み、競う競技会です。日常の診療(知識、技能、態度)の成果を発揮して、自分たちの実力を試しながら、シナリオに挑戦することで生じた成功・失敗から多くのことを学び、今後の診療に生かしていくことを目的としています。

当日は、宮崎県内の各病院から、19名の若手医師、33名の若手看護師(一部ベテラン?)計52名が競技者として参加。また、スタッフ(医師、看護師、救急救命士・救急隊員、事務で構成)計39名が運営側で参加しました。競技者は6つのチームに分かれ、5つのシナリオシミュレーションに挑戦しました。当院卒業センターの研修医は、平

成29年度2年次研修医の後庵先生、島津先生、1年次研修医の工藤先生、上野先生、笹井先生が参加してくれました。



平成29年度卒後臨床研修センター修了式



平成30年3月23日(金)、卒後臨床研修センター修了式を開催しました。平成29年度の修了生は、医科27名でした。

飯島病院長から一人一人に修了証が授与されました。続いて、ベスト指導医賞、ベスト研修医賞の授与もありました。授与式に参加された先生方から修了を迎えた研修医に心温まるお言葉を

いただき、また、ベスト研修医の先生方には受賞の感想や今後の抱負などを述べていただきました。

最後に出席者全員で記念撮影を行い、修了式は終了しました。卒後臨床研修を修了した医師として今後の活躍が期待されます。

宮崎大学研修修了後の進路

	平成20年度 修了者	平成21年度 修了者	平成22年度 修了者	平成23年度 修了者	平成24年度 修了者	平成25年度 修了者	平成26年度 修了者	平成27年度 修了者	平成28年度 修了者	平成29年度 修了者
宮崎大学・大学院	19	29	25	21	12	29	24	27	28	23
宮崎県内病院	2	1	0	1	1	2	2	3	0	0
県外大学・病院等	5	6	9	3	9	9	7	2	4	4
合計	26	36	34	25	22	40	33	32	32	27

平成29年度 ベスト研修医賞

- 内田 泰介
- 後庵 篤
- 金丸 和樹
- 島津志帆子

ベスト研修医からのメッセージ

金丸 和樹 先生 (写真:左から2番目)



地元宮崎で医師として活動していきたいとの思いから、母校でもある宮崎大学での初期研修をさせて頂き、2年間非常に充実した研修を送ることが出来ました。偶然だと思いますが医師としてのスタートがTiger caveコースの同期と一緒に宮崎大学救急部となり、この偶然の境遇、出会いが自分の医師としてのモデル形成のほとんど全てと言っても過言では無いと思っています。大学だけでなく市中病院でも実習をさせて頂き、いい出会いがたくさんあり、全てが自分の成長の糧になっています。自主デザインプログラムでの一番良い部分は「多くのいい出会い」にあるんだと感じました。

最後にご指導いただきました先生方、スタッフの方々のおかげで無事に研修を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

平成29年度 ベスト指導医賞 ★レジェンド指導医

- ★ 1位 中村 禎志 (潤和会記念病院)
- ★ 2位 松浦 良樹 (古賀総合病院)
- ★ 3位 廣兼 民徳 (宮崎善仁会病院)
- ★ 4位 梅北 邦彦 (宮崎大学 膠原病・感染症内科)
- ★ 5位 岩切 弘直 (都城市郡医師会病院)
- 5位 河野 文彰 (宮崎大学 外科)
- 7位 雨田 立憲 (県立宮崎病院)
- 7位 宮崎 香織 (宮崎大学 救急科)

ベスト指導医からのメッセージ

古賀総合病院 内科 松浦 良樹 先生 (写真:右)



初期研修を終え、成長を実感している人もいれば、不安でいっぱいな人もいます。「自信を持ってどんどん頑張れ!」と言いた

いところですが、まずは患者さんの利益、幸福を最優先することを常に忘れないでください。自信が無ければだれかを頼ってください。わからなければググってください。3年目からは飛躍する時期です。毎日丁寧に、誠実に、笑顔で頑張ってください。



精神科
大平 洋明 先生

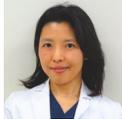
4月より卒後臨床研修センターの所属となりました大平洋明と申します。出身は和歌山県、宮崎大学卒業です。初期研修後は肥前精神医療センターでの精神科後期研修、信州での1年間の主夫(アルバイトはしました)、熊本の益城病院勤務(地震に遭いました)などを経て、昨年より再び宮崎に戻り、お世話になっています。専門は児童精神科です。微力ながらも皆様のサポートができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

小児科
木許 恭宏 先生



卒後臨床研修センター教員に着任しました小児科の木許恭宏です。宮崎市出身で平成19年に大分大学を卒業後、宮崎大学で初期研修を行い、小児科に入局しました。自分が研修したときから10年近く経過しており、研修のシステムも環境も変わっていると思いますが、研修医のときの初々しい気持ちを思い出しつつ、これまでの経験を生かしながら、研修医の先生方が有意義な研修医生活を送れるよう全力でサポートしていきます。よろしくお願いします。

新センター教員の紹介



消化管・内分泌・小児外科
市原 明子 先生

消化管・内分泌・小児外科の市原明子です。早稲田大学第一文学部卒業後、東海大学医学部へ学士入学しまして長らく都内の一般病院で外科医として勤務しておりました。昨年度帰省し宮崎大学での一年目の春を迎えたところです。この度研修医の先生方の姿に触れて、不安と希望の入り混じった当時の気持ちを思い返しました。それぞれ強い思いでこの道に飛び込まれたことと思います。辛いこともあると思いますが、その分報われることの喜びも大きい仕事だと信じてこれから元気に過ごして下さい。何かありましたらいつでもウェルカムです!!

消化管・内分泌・小児外科
落合 昂一郎 先生



新しく卒後臨床研修センターに配属となった落合昂一郎と申します。宮崎出身で、学生時代・卒業後も宮崎で過ごしてきました。現在卒後6年目で、外科に入局して仕事をしていますが、ほんの数年前までは皆さんと同じ研修医として慣れない現場で戦々恐々としていました。他の先生方に比べ経験は少ないですが、身近な存在として一緒に成長していけたら幸いです。少しでも力になれるよう頑張っていきますので、よろしくお願いします。

医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018 京都

2018年4月14日に「医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2018京都」が開催されました。宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センターから、内科合同コースの福島先生と福永先生を含め、小川先生、古郷先生、徳田先生、柴田先生、合計6名の先生方が症例報告を行いました。各先生それぞれが素晴らしい発表でした。また、小川先生が優秀演題賞を見事受賞されました。5年前から継続して複数の演題を応募していましたが、今回が当センター研修医における初の受賞となります。小川先生おめでとうございます。発表にご協力いただいた指導医の先生方と関係者の皆様方に感謝申し上げます。

(坪内)



行事案内 (4月~8月)

4月	2日(月)~6日(金)	平成30年度 研修医オリエンテーション
	28日(土)	All Miyazaki 研修医スタートアップセミナー&ウェルカムパーティー
6月	7日(木)	平成30年度医師臨床研修マッチング説明会 宮崎県7基幹型病院説明会
	14日(木)	平成30年度医師臨床研修マッチング参加登録開始
	19日(火)	平成30年度歯科医師臨床研修マッチング参加登録開始
	下旬	宮崎県専門プログラム合同説明会
7月	下旬	研修指導医対象研修評価説明会
	1日(日)	レジナビフェア in 大阪
	15日(日)	レジナビフェア in 東京
8月	19日(木)	平成30年度臨床実習終了納涼会&全診療科合同説明会
	13日(月)・27日(月)	マッチング面接

「なんでも掲示板」 原稿募集!

宮崎都市伝説、失敗リカバリー談、研修あるある話など、研修に係わる話ならなんでも原稿募集中です!

連絡先

宮崎大学医学部 学生支援課 卒後臨床研修係 内線2385/2386
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL0985-85-1864 FAX0985-85-0693
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

